

平成 26 年度 第 4 回 部会再編検討委員会の結果について

開催日時 平成 26 年 11 月 21 日（金）13 時 00 分

開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室

1. 理事会報告

- 10 月 29 日に開催された理事会内容部会再編についての報告がされた。
理事会にて 51 社 3 部会での賛否を取った結果、出席理事 11 名に対し、8 名が賛成で 3 名が不賛成であった。
- 部会再編検討委員を今後、機械・回胴・代行・商社の各部会より各 1 名増員をして行うとした。
- オブザーバーとして出席している高橋理事長より、理事会にて 3 部会となったとの報告がされ、部会から代表として委員会へ出席していただき感謝の意があった。部会再編の内容を決定するまで、委員皆さんの協力を願われた。また、現在の部会の集まりを、一年間は残したいと願われた。しかし、一年間残す件については、委員会として反対となった。
(理事長)この思いは部会員へ伝えてほしいと願われ、(委員会)必要か否かは伝えるとした。
- 人員の増員は何故かについて
新台部会については基本、今後の委員会へは不参加とし、他の部会についてはより多くの意見を盛り込む為、月に 2 回程度委員会を開催していただき、あと 1 年間は委員会を継続してほしいと理事長より報告があった。しかし、再編がされれば委員会を行う必要は無いのではないかとした。
- 3 部会となってからの委員数について
理事会で決めていただきたいとの意見があり、理事へ今件について決めてもらいたい旨を伝えるとした。
- 今後の部会再編の流れについて
2 月に解散。3 月準備期間。4 月執行とした。
- 執行前に 51 社で話し合いの場を設けてはについて
2 月に向けて前向きに検討をする。

2. 部会規程（案）について

各部会にて、全部会員に規程(案)を確認していただき、次回の委員会にて精査をする。主

な確認事項は下記である。

- (役員) 第 4 条 部会役員について、部会長・副部会長は現在の部会長に留任としてはどうか。
- 遊技機を扱う・扱わないは、各販社の業務内容の変更も有り得る事なので、部会の異動についての規程を設けてはどうか。
- 部会会議への出席率を上げる為、何らかの規程を設けてはどうか。
- (慶弔及び見舞) 第 13 条 慶弔等について、組合同約の規程を準用するとあるが、お金に係る事なので、しっかり規程として盛り込んでどうか。
- ユニバーサル社は、同系列会社が日工組に加盟しているので、機械部会に属するか、新台部会に属するのかを、回胴式部会・新台両部会にて審議する。

3. 連絡事項

機械・回胴・代行・商社の各部会より各 1 名増員の氏名を組合へ伝えること。